



神奈中情報通信

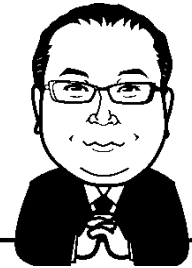


(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆それでいいのか？第2の人生……。◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの大森です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、昨年12月で私は60歳になりました。私が還暦を迎えた——
——ということは、小中高大の同級生たちも還暦。最近「65歳に定年引き上げ」というニュースをよく見るようになりましたが、同級生たちからは60歳で定年退職をして、第2の人生をスタートさせたという話を本当によく聞くようになりました。

そして、その第2の人生というのは、私がかつて思い描いていた悠々自適なハッピーリタイアとはほど遠く、ちょっと恐怖さえ感じるものでした……。

彼らの話から道は大きく3つあることがわかりました。一度、定年退職をして同じ会社で再雇用してもらう人、全く違う会社に再就職をする人、完全にリタイアする人の3つの道です。どうやら、どの道を選んだとしても、悩みや葛藤があるようです。

まず、再雇用を選択した人たち。同じ会社で働けるので環境は変わらないはずですが、しかし、立場が変わるとのこと。今まで部下だった人間が今度は上司になったり、自分に肩書きがなくなって「肩書きをなくした自分に何ができるんだ」と悩んだり、また、一回終わってしまうと責任感もなくなり、モチベーションも上がりにくく、この状態で5年とかやっていけるのだろうかという心配をしていました。

次に、全く違う業界で再就職する人。これは特に定年の早い金融機関の人が多く、また、銀行とかであれば取引先とかに行けるのですが、全く経験のない環境で、自分が今から本当に前向きに仕事ができるのだろうか、全く知らない人たちと一



から人間関係を作っていくことができるのだろうか、という悩みをよく聞きました。

最後に完全リタイア組ですが、彼らはもう働きたくない！と、これからは自分の好きなことを毎日やるんだ！と（2枚目へ→）

(続き→) 言っていたのですが、どれだけ好きなことであっても1週間も連続でやると飽きてしまい、時間を持て余して大変だとのこと。

奥さんと旅行に行こうと提案するも、奥さんからは「めんどくさい。なんでお父さんに行かないといけないの?」と一緒に行ってもらえないとのこと。毎日趣味というわけにもいかず、奥さんとの旅行もなく、かといって外に出ればお金がかかる。昨今の年金問題もありますが、収入がない中ではお金の心配がついてまわるらしく、お金を使わないようにと家でごろごろしていると、奥さんから怒られる。

結果、庭いじりや土いじりを始めるようになるのですが、リタイア組の同級生からドキリとすることを言われました。「大森、こんなこと毎日してると、ほんとすぐに老人になるぞ」と。もうハッピーリタイアどころか、完全なホラーです……。

幸いにして私はまだ仕事をいただいているので、平日は規則正しく朝起きて会社に行ってしっかり働いてと、休日は疲れていれば休み、ときどきゴルフに行くと、オンとオフがはっきりしたメリハリのある生活を送ることができています。

退職金でまとまったお金をもらって、自由に使える時間がいっぱいある状態に憧れを抱いていましたが、同級生たちから話を聞いて、そんな気持ちはどこかへ吹き飛び、今の自分の状態がとても貴重なものなのだと実感いたしました。

リタイア後の第2の人生、これまで他人事でしたが、これだけ同級生から話を聞くと、もう真剣に考えないといけないなど、完全に自分事になっています。

◆発行者コラム◆

高校時代からの友人で私と体型がそっくりな男がいます。彼は1年早く退職。ラーメンが大好きで全国の美味しい物の食べ歩きを始めたのですが、半年後、彼は糖尿病に……。聞けば、食べ歩きの半年間で8kgも太ってしまったとのこと。体型が今もそっくりなので、こちらも自分事と捉え、本当に気をつけようと思いました。大森

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

【発行元】

 株式会社
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート!

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム



大森



米山